

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) カナガワダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) ゴ ハルミ
神奈川大学	経済学部	呉 春美 ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有・無)
フリガナ) エバンズ	フリガナ) ニイノ 飛口	4 人	無
EVANS	新野 ちひろ		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール (具体的に使用するツールを明記してください)
パワーポイント

研究テーマ (発表タイトル)
ブラック企業に悩める人たちに

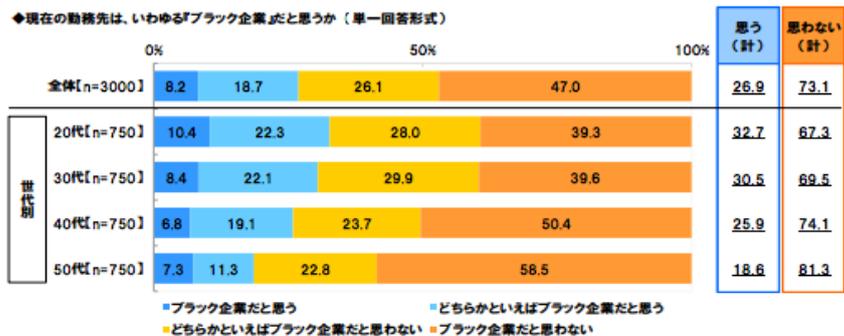
※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

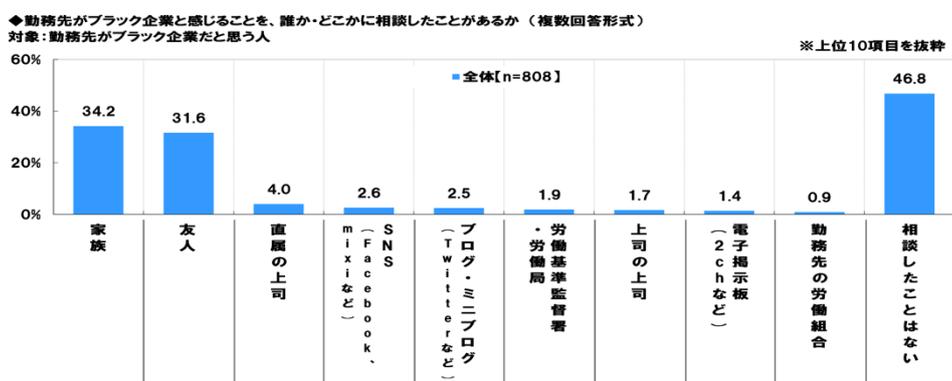
深刻な社会問題になっているブラック企業について、その現状や問題を調査し、理解した上で、改善につながる案を検討する。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

日本労働組合総連合会の調査によると全回答者(3,000名)に、現在の勤務先は、いわゆる“ブラック企業”だと思いか聞いたところ、『ブラック企業だと思う(計)』は26.9%(「ブラック企業だと思う」8.2%、「どちらかといえばブラック企業だと思う」18.7%の合計)となり、被雇用者の4人に1人が、自身の勤務先をブラック企業だと思っている実態が明らかになった。



また、同じく日本労働組合総連合会の調査で、ブラック企業と感じる 808 名に、そのことを誰か・どこかに相談したことがあるか聞いたところ、「家族」34.2%と「友人」31.6%が 3 割台となり、身近な人に相談している人が多いことがわかった。



ここで、労働基準監督署への相談が 1.9%しかなく、政府の機関である労基署が全く認知されていないこと、機能していないことがわかる。これは、ブラック企業に悩める人たちの拠り所がないこととということであり、労働問題に対して相談できずに抱え込むことが多くなっているのである。相談したことがない人も半数以上に上り、抱え込みにつながっていき、労働問題の解決に至らないのが現状である。

3. 研究テーマの課題

第一に相談する場所はどこなのかということ。その存在自体を知らないということである。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

ブラック企業に悩んでいる労働者の第一歩となるようなイベントの開催を提案する。「労働組合はパブから始まった」をスローガンにした、カフェ等を中心にして集まるイベントの開催を SNS 等インターネットを通じて呼びかけ、同じ悩みを持つ人同士の情報共有と予備知識提供の場としてイベントを設ける。実際に会社のあり方に悩んでいる人たちが集まることで、新しい心の拠り所として、情報の交換場所として、またその中で労働組合の組織を主眼に入れて推し進めたい。

労働組合を組織するために必要になるのは第一に組合員の確保である。もちろん組合は二人からでも成り立つが、一企業と対立するとなると二桁の人数は必要になる、そのために同じ産業の労働者をつなげる架け橋になることを行う。また、労働組合に対して理解を深めてもらうこと、企業分析と組合組織の協力をしていきたい。そして同じ気持ちが集まるイベントとして、新たな自分の居場所となってほしい。イベント参加が難しい労働者向けの Web サイトや電話を活用した相談の受付を第二の手段として行う。我々の情報収集の手段としては、ブラック企業研究の NPO 団体や普及しているアプリケーションと連携し情報を得る。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

NPO 法人への聞き込み調査。

6. 結果や今後の取り組み

ブラック企業の被害は、社会全体に及ぶ。鬱病が蔓延し、若者の将来が奪われることで日本全体の技能育成が困難となり、労使の信頼関係が奪われることで生産性も引き下がってしまう。このように、ブラック企業は個別の被害にとどまらず、日本社会全体の問題である。

そんなブラック企業を日本から無くすには労働者が団結し、闘っていくしかない。また、新たに動きだした政府の『働き方改革』の推移にも注目していきたい。

7. 参考文献

： <https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20141128.pdf>「ブラック企業に関する調査」日本労働組合総連合会(2014/11/28)

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20170831.pdf>「日本の社会と労働組合に関する調査」(2017/08/31)

今野晴貴『ブラック企業 日本を食いつぶす妖怪』文春新書、2012

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経BPマーケティング社様に作製していただく大会結果HPに本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1〜7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HPなどに発表されていない)ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、提出してください